事務事業事後評価シート[平成27年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	農林部農業振興課			■担当	当係	園芸畜産係		
■評価事業名称	有害鳥獣捕獲連絡協議会負担金(事務局事務を含む)							
■事業開始年度	平成9年度							
■評価事業コード	050200 - 106 ■会計区分 一般会計							
■総合計画での ■位 置 づ け	■政策 04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり							
	■基本施策 01 地球環境保全の推進							
	■施策	■施策 01 豊かな自然環境の保全						
■事業の類型	06 負担金・補助金(任意・ソフト事業) ■政策・業務区分 政策				政策			
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの							
■法令等の名称								
■関連計画の名称								
画事 業 の 目的と概要 適切な時期に有害鳥獣の捕獲を実施し農作物及び市民生活への被害防止を図る。有害 鳥獣による被害を最小限にとどめるため、協議会に負担金を支出し、協議会から猟友会 に捕獲事業を委託し、適切な時期に捕獲を実施し農作物及び市民生活への被害防止を 図る。								

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 27 年度事業計画	平成 27 年度事業量実績		
01 有害鳥獣捕獲連絡協議会負担金(事務局事務を含む)	市民	総会開催、クマ出没時の広報活動、追 払い花火配布	負担金実績100,000円 、総会開催、クマ出没時の広報活動、追 払い花火配布、電気柵購入費助成		

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
直接事業費	778	778	9	107	
人 件 費	2,203	2,061	1,366	968	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,981	2,839	1,375	1,075	

4. 評価指標等の状況

指	標 指標名 -ド	24年度	25年度	26年度	27年度	指標の説明
01	市内一斉捕獲回数	3回	通年	実施せず	実施せず	H26より、捕獲活動は北上 市鳥獣被害対策実施隊が
						行う
02	地域捕獲回数	7回	2回	実施せず	実施せず	同上
03	実捕獲数	749	725	実施せず	実施せず	同上

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ) 達成状況の分析 問題点•課題等 ■目標達成状況 ● A. 順調 ○ B. 概ね順調 C. 遅れている -1. 直接的な受益者の範囲 ― 一2. 事業廃止の影響 --3. 国・県・民間との競合関係の有無 -○ 不特定多数に及ぶ ○ 大きな不利益やリスクが生じる ● 類似の事業はない ○ 類似の事業はあるが競合はない ● 特定されるが多数に及ぶ ● ある程度の不利益やリスクが生じる ○ 不利益やリスクは小さい ○ 類似の事業があり競合する ○ 特定少数に限定される -4. 事業へのニーズの変化 -5. 施策の改善需要度(市民意識調査) -一6. 施策の優先度(市民意識調査) (●) ニーズが高まっている ○ 順位が高い ○ 順位が高い ● 順位が中程度 ○ ニーズは変わらない ● 順位が中程度 ○ 順位が低い ○ ニーズが低下している又は合致しない ○ 順位が低い -7. 他市町村に比較しての優位性 -8. 実施主体の代替性 -9. 経済性・効率性の向上 -○ 先進的またはユニークな事業である ● 民間委託等の拡充は難しい ● 今以上の効率化や改善は難しい ● 他と同程度の事業である ○ 民間委託等の拡充が十分に可能 ○ 効率化や改善を図ることは十分に可能 ○ 遅れている事業である ○ 全部委託や実施主体の移行が可能 ○ 効率化や改善の余地が大きい ■事業の見直し方策 ■今後の方向性 -○ I. 拡充 ○ IV. 廃止・休止 ■ I.継続 ○ V. 完了 ○ Ⅲ. 縮小